

防ごう！ 農作物被害

シカやイノシシ、サルなどの野生動物が人里に出没し、農作物などの被害が年々増加しています。野生動物の生態や正しい対策方法を知り、農作物被害を防ぎましょう。

☎農林課(☎819-3932、☎819-3964)

前年度の被害相談件数

動物	件数
イノシシ	44
シカ	227
サル	82
その他	36

計389件



野生動物によって破られた網

被害を防ぐためのポイント

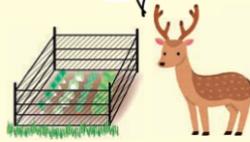
1 侵入を防ぐ

田畑の周りを侵入防護柵(電気柵、ワイヤーメッシュ[®])で囲み、野生動物から守りましょう。侵入防護柵は定期的に点検・補修することが大切です。

⚠️ 柵には高さが重要だと思いませんか？

シカはジャンプ力が高く、2mの柵を飛び越えることもあります。田畑に侵入するときは、柵の下から潜り込むことがほとんどです。柵の地際にもきちんと対策をしましょう。

ジャンプするより
下からくぐる方が
簡単だな…



2 隠れ場所をなくす

動物は茂み伝いに侵入してきます。田畑の周辺は小まめに草刈りを行い、野生動物の隠れ場所をなくすのも効果的です。

3 餌付けをしない

野生動物は、人里で餌付けされるとその場所を餌場として覚えてしまいます。人を怖がらなくなり、餌を求めて山から下りてくるようになります。野生動物に餌を与えないでください。

⚠️ こんなことも餌付けになっている！

- ・生ゴミやペットの餌の屋外への放置
- ・果樹の未収穫
- ・決められた時間外のごみ出し
- ・野菜などの残りがすの畑への放置



正しい鳥獣対策を学びませんか？

農林課職員が現場へ出向き、地域の皆さんが野生動物の生態などについて正しい知識を持つためのサポートをします。

鳥獣対策に取り組みたい地域は気軽にご相談ください。

補助制度を活用しよう！

対象	個人	地域団体(町内会 ^{など})
内容	資材費(電気柵、ワイヤーメッシュ、トタン板、防除網、捕獲柵)の一部を助成	資機材※の購入費、講習会受講費などの一部を助成 (※防護柵、追い上げに使用する花火 ^{など})

補助を受ける際には、事前に農林課へご相談ください。

地域団体への補助制度を活用した坊地自治会の皆さんに話を聞きました

近年、野生動物による被害が増加し、農作物を安心して育てられない状態が続いていました。そこで地域で協力して山際に設置している防護柵を補修し、新たな防護柵を設置したところ、その後は被害がなく、地域にとって明るい話題となっています。



設置したワイヤーメッシュ

柵を設置するには、地権者との調整や材料発注、設置作業などが必要ですが、地域の中で役割を分担し、協力して取り組んだことが成功の要因です。



(左から)坊地自治会の井上さん、堀川さん、浮田さん

今後は周辺の草刈りや、動物が柵を破ろうとしていないか点検をするなどして、引き続き皆で協力し、楽しく農作物が作れる地域にしていきたいと考えています。

駆除活動にご理解とご協力を

区は、地元の猟友会にお願いして有害鳥獣駆除班を編成し、安全に配慮して銃器などによる駆除を行っています。駆除班は、活動時にオレンジ色のベストと帽子を着用しています(右写真)。



● ひろしま北里山キングを目指そう！

安佐北区、安芸高田市、安芸太田町、北広島町の自然豊かで美しい里山の登山を楽しみませんか。

4市町の20の里山を掲載した「ひろしま北里山ガイドマップ」の対象5山登頂者を市町ごとに「里山マスター」、全20山登頂者を「ひろしま北里山キング」に認定しています。昨年度は、延べ463人が里山マスター、92人がひろしま北里山キングに認定されました。

詳しくは公式ホームページをご覧ください。

☎地域起こし推進課(☎819-3904、☎815-3906)



里山マスター認定者

● ミュージックシアターASAKITA参加者募集

一部「少年口伝隊一九四五」、二部「平和を祈る合唱コンサート」

①小学校4年生以上、②小学校1～3年生、③高校生相当年齢以上

①11月22日(日)午後6時開演、23日(祝)午後2時開演(予定)

☎区民文化センター

区分	練習日程
①キャスト	7月19日(日)から毎週日曜日、午後2時～6時
②キッズキャスト	9月上旬から毎週日曜日、午後2時～4時
③スタッフ	決定次第(8月下旬)

月額①3,000円、②2,000円

【説明会】7月12日(日)午前11時～

☎所定の申込書を6月14日(日)(必着)までに直接か郵送でJMSアステールプラザへ。申込書は同プラザ、区民文化センターホームページで

☎同プラザ(☎244-8000、☎246-5808)



昨年度公演の様子